

学校生活全般について

「学校に行くのが楽しい」という問に対する生徒の肯定的回答(よくあてはまる+ややあてはまる)は 82%であり、このアンケートを取り始めた 20 年度以来 80%を超えています。「この学校にはほかの学校にない特色がある」「入学してよかった」に対し、肯定的回答がそれぞれ 92%・76%(昨年度 93%・82%)であり、多数の生徒が学校生活や本校の特色を肯定的に受けとめてくれているととらえております。今後とも引き続き、すべての生徒が入ってよかったと思えるよう努めてまいります。

授業全般、及び、家庭学習について

「家庭学習する時間を確保できている」という問に対する生徒の肯定的回答は 61%(昨年度 60%)、「私は授業の準備(宿題・予習・復習)をしている」に対する肯定的回答は 55%(昨年度 61%)でした。また、保護者アンケートにおきましても、家庭学習時間の確保につきましても、肯定的回答が 62%(昨年度 61%)と低く、家庭学習や授業準備のための時間をしっかりと確保することが課題であると考えております。今後、わかりやすく質の高い授業づくり、生徒の学習に対する集中力の向上、教科指導や行事・部活動等年間計画の効率化、ご家庭との連携等について十分検討し、改善してまいります。

診断結果のまとめ

1. 学習について

本校が推進してきた国際教育、人権教育、ICT・情報機器を活用した授業について 80～90%の生徒が肯定的に受けとめてくれています。各教科についての「授業で学力をつけることができるか」という問に対する肯定的回答の平均は、昨年度と同じ 76%でした。今後とも引き続き、授業アンケートを実施し、授業改善に取り組みます。また、「クラブのない土曜日の午前を有効に活用している」は、56%と前年度より 8 ポイント向上しました。今後さらに生徒が主体的に学習するよう取り組みます。一方、「家庭学習する時間を確保できている」「授業の準備(宿題・予習・復習)をしている」については、上記の通り低い数字となっています。3 年生の数値は 85%と、前年度より 15 ポイント向上しました。今後、ご家庭ともよりよく連携し、1 年次から学習習慣がしっかりと定着するよう取り組みます。

2. 進路指導について

進路指導のすべての項目にわたり、生徒は肯定的に受けとめてくれています。とりわけ「希望する進路を実現するための補習や講習は充実している」との肯定的回答が、3 年生

において84%であったのは、若竹セミナーが定着し、その延長の各種講習が適切であったためと考えております。今後引き続き内容の充実に努め、より多くの生徒が参加するよう促してまいります。進路指導の取組全般について、生徒の76%(昨年度78%)が肯定的に評価しています。保護者アンケートにおいては、肯定的評価が58%となっており、今後その差を埋められるよう、進路指導の取組や最新の進路情報等について、分かりやすくご家庭へお知らせする機会を増やすとともに、個々の相談にもよく対応できるよう工夫改善に努めます。

3. 生徒指導や行事、クラブ活動等について

学校の生徒指導について、「先生は生徒の意見を聞いてくれる」「秘密を守ってくれる」「学校生活についての先生の指導は納得できる」という間に、66~75%の生徒が肯定的に回答しており、教員との信頼関係は概ね良好であると考えています。今後、教職員のカウンセリング・マインドを高める等により、すべての生徒から学校に対する信頼を得られるよう努めてまいります。部活動の充実度について、肯定的回答が昨年度より10ポイント増え84%であった一方、ホームルーム活動については16ポイント減少し54%でした。今後、ホームルーム活動の充実を図るよう取り組みます。

4. 全般について

生徒の76~82%が「入学してよかった」「学校に行くのが楽しい」と回答してくれています。保護者アンケートでも、「子供は学校が楽しいと言っている」「千里高校は魅力ある学校といえる」に対する肯定的回答が、それぞれ84%・93%となっています。今後とも引き続き100%を目標とし、生徒、保護者の皆様の信頼に応えられるよう努めてまいります。